

■ リリカラ接着剤、副資材一覧

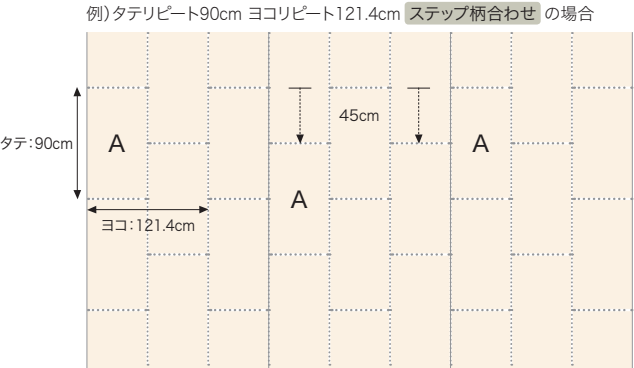
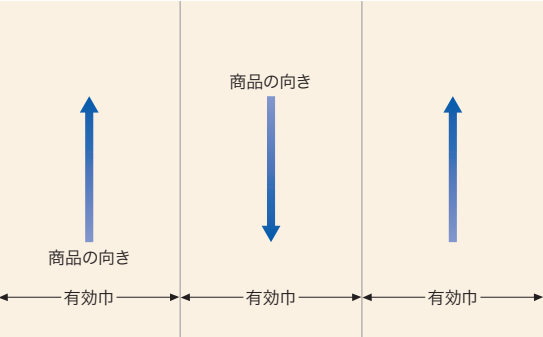
タイプ	水性形接着剤			副資材
	合成ゴム系ラテックス形		アクリル樹脂系エマルジョン形	継ぎ目処理剤 (塩ビ系溶剤形)
品 名	CF専用糊	巾木糊	アクリル糊	シームシーラー
荷 姿				
仕 様	91333 リリカラCF糊 18kg 91334 リリカラCF糊 4kg	91337 リリカラ巾木糊エコ 9kg 91338 リリカラ巾木糊エコ 3kg	91335 リリカラセメントAC 15kg 91336 リリカラセメントAC 3kg	91341 リリカラシームシーラーセット 91342 リリカラシーム液 200cc 91343 リリカラシーム容器
標準施工 可能面積	約55m ² / 18kg 約12m ² / 4kg	約27m ² / 9kg 約 9m ² / 3kg	約50m ² / 15kg 約10m ² / 3kg	約90m / 200cc
用 途	クッションフロア	ソフト巾木	衝撃吸収+消臭フロア	クッションフロアシーリング剤
特 徴	粘着力が強く塗布性に優れます。	粘着があり、作業性に優れます。階段等立ち上がりへの床材施工も可能です。	初期の納まりが良く、作業性に優れています。	継ぎ目が目立ちにくくゴミが溜まりにくくなっています。抗菌剤入りですので衛生的です。
適用工法	一般工法	一般工法	一般工法	—
適用下地	セメント系モルタル、コンクリート、コンパネ下地、乾燥下地 (水分指標8%以下)	セメント系モルタル、コンクリート、コンパネ、石膏ボード下地	セメント系モルタル、コンクリート、乾燥下地 (水分指標8%以下)	—
オープンタイム	20℃ 0～10分	—	20℃ 10～20分	—
貼付可能時間	20℃ 5～60分	20℃ 5～20分	20℃ 10～60分	—
ホルムアルデヒド 放散区分 特記事項	JIS F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド、フタル酸系可塑剤、トルエン、キシレンは使用していません。	JIS F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレンは使用していません。	JIS F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド、可塑剤、トルエン、キシレンは使用していません。	対象外 (厚生労働省が化学物質の室内指針値を定めた13物質は使用していません。)
注意事項	耐水性・耐アルカリ性に乏しいので、湿気のあるモルタル下地では使用できません。直射日光の当たらない場所 (5～35℃) で使用・保管してください。	耐水性・耐アルカリ性に乏しいので、湿気のあるモルタル下地では使用できません。直射日光の当たらない場所 (5～35℃) で使用・保管してください。夏季は接着剤の乾燥にご注意ください。	耐水性・耐アルカリ性に乏しいので、湿気のあるモルタル下地では使用できません。直射日光の当たらない場所 (5～35℃) で使用・保管してください。	火気厳禁 換気を十分に、できるだけ皮膚に触れないようにし、マスク・手袋・メガネなどの保護具を着用してください。湿度が高いときは使用しないでください。白化することがあります。直射日光の当たらない場所 (5～35℃) で使用・保管してください。
有効期限	12ヶ月	12ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
消防法危険物	非危険物、引火性無し	非危険物、引火性無し	非危険物、引火性無し	危険物第四類第一石油類
使用方法	専用クシ目ゴテにて均一に塗布してください。	巾木の裏面に直接接着剤を塗布するか、または貼る巾木の高さに合わせて下地に接着剤を均一に塗布してください。	専用クシ目ゴテにて均一に塗布してください。	クッションフロアの断面にも液を注入するように塗布してください。液が広がりすぎないように注意してください。

■ 施工について

施工上の注意 リバース施工をお願いします。

上記表示のある商品はより美しい仕上がりのために、リバース施工をおすすめします。必ず有効巾端部同士でジョイントしてください。

ステップ柄合わせ 左記表示のある商品を巾継ぎして施工する場合は、タテリピートサイズの半分ずらして施工すると美しく仕上がります。



その他

取り扱い注意事項と重要警告事項

取り扱いに当たっての危険度をご理解いただくために
マーク表示を致します。

警告 人身事故になる恐れのあるもの

注意 留意事項

選択上のご注意

- 注意** 建築基準法、消防法によって使用ならびに使用場所に制限があります。各法令法規をご確認ください。
- 注意** 下地からの湿気の上昇が予想され、しかも改善の余地がない場所での使用は避けてください。
- 注意** 現物見本や施工例写真と製品の色が若干異なる場合があります。ご了承ください。
- 注意** 建築物の床以外への使用は責任を負いかねます。
- 注意** 淡色・無地調の床材ほど濃色に比べて汚れが目立ちやすくなります。また、フラットな表面形状に比べてエンボスが深いほど汚れが残ります。

運搬ならびに保管上のご注意

- 警告** 重量物ですので取り扱いには充分ご注意ください。落下や乱暴な取扱いは製品の破損を招くだけでなく、人身事故や器物破損などを招く場合があります。
- 注意** 保管に関しては梱包を解かず、平坦な場所に非透過性の保護シートを敷き、その上に横向きにして保管してください。ただし、段積みは避けてください。
- 注意** 長時間にわたる直射日光や高温状態での放置、雨水などによる水濡れは、変形、変退色、変質の原因となりますので避けてください。

施工上のご注意

- 注意** 梱包紙に記載されている品番、ロット、数量をご確認の上、施工を開始してください。同一床面上では同ロットで仕上げてください。
- 注意** 下地は湿気のない平坦かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。凹凸や湿気がある場合は、目地すきや突上げ、膨れなどを招く可能性があります。
- 警告** リリカラクッションフロアは、裏面にガラス基材を使用していますので、直接皮膚に触れないようにご注意ください。万一、刺激を感じた場合は石鹸などで良く洗い流してください。また目が痛む時もこすらずに良く水で洗い流してください。
- 警告** 施工後の残材処理は、燃やすと有毒ガス（塩化水素ガス）が発生するため、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください。

維持管理ならびに使用上のご注意（お施主さまに必ずお伝えください。）

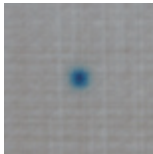
- 警告** 濡れたり砂が付着した状態では、滑りやすく転倒事故を招く可能性があります。泥除けマットなどで雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた時には早急に除去するようにしてください。
- 警告** はがれ、反り、膨れ、割れなどが生じた場合は、早急に補修してください。放置しておくると全体に影響が及び美観を損なうほか転倒事故の原因ともなります。
- 注意** 接着剤が充分硬化するまでは直射日光や冷暖房による急激な温度変化、重量物の運び込みなどは避けてください。突上げ、目地すき、膨れなどを発生させる可能性があります。
- 注意** 長時間使用しない部屋では、換気を心がけてください。空気の滞留は結露を招き、カビや臭いの発生、はがれ、反り、膨れ、突上げなどの原因となります。
- 注意** クッションフロアはワックスなしでも日常的なメンテナンスで十分ご使用いただけます。ワックスを使用される場合、クッション性のため部分的にワックスがはがれることがありますので、密着性に優れた樹脂ワックスをご使用ください。
- 注意** 長時間直射日光が当たる場所では、変退色する可能性があるため、カーテン、ブラインドなどで日除けをしてください。
- 注意** 暖房機の熱風が直接あたらないようにしてください。変退色する可能性があります。
- 注意** 施工後しばらくは、商品や接着剤などの臭いが残る場合がありますので換気に心がけてください。
- 注意** 重量物や車輪によるしごきによって床シートの表面に傷や膨れが生じる場合があります。重量物や車輪を引きずったり、にじらないようにご注意ください。
- 注意** 家具やハイヒールなどの局部荷重によって圧痕が残る場合があります。
- 注意** ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、染料、染色された繊維等、インクおよび印刷された紙等、防腐剤、防虫剤、防蟻剤などによって床シートが汚染され変退色を招く可能性があります。床シートがそれらに直接触れないように、保護シート（アルミ製、ポリエステル製）を敷いてください。また粘着テープ（ガムテープ、布テープ等）は、ゴム汚染と同等の汚染が生じることがありますのでアクリル系粘着剤のテープをご使用ください。

ビニル系床材の汚染について

クッションフロアを含め、ビニル系床シート、タイルはある種の材料または製品によって汚染される場合があります。一度汚染されてしまった場合、その汚れは取り除くことが困難になりますので、取り扱いにはご注意ください。

主な汚染事例

染料などによる汚染



■原因

染料を含む物質（インキ、薬品、毛染め剤、チョークリールの粉など）が下地に残っていたり床材表面に接触したりすると、それらの成分が付着、浸透し汚染される場合があります。

■対策

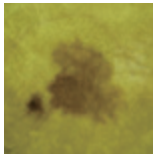
床材と原因となる製品との間に、直接触れないように保護シート（アルミ製、ポリエステル製）を敷いてください。インクやソース、化学薬品などをこぼした場合は速やかに拭き取ってください。

- 汚染の程度によっては、除去できない場合があります。除去できない場合は、貼り替える以外方法はありません。

■拭き取りの方法

軽い汚れの場合、よく絞った雑巾などで拭き取ってください。ひどい汚れの場合、ぬるま湯で薄めた中性洗剤につけた雑巾で拭いた後に水拭きをしてきれいに拭き取ってください。

カビによる汚染



■原因

床材表面や下地の湿度が高い、あるいは湿度の高いものが長時間接触すると、そこからカビが繁殖し、そのカビによって床材を汚染することがあります。

■対策

換気をこまめに行い、湿気のあるものは長時間置かないようにしてください。特に、空気が滞留しやすい所（部屋の隅、ドアや窓など換気口が少ないところ）については、こまめに掃除をおこない、汚れを取り除いてください。

- 汚染の程度によっては、除去できない場合があります。除去できない場合は、貼り替える以外方法はありません。

ゴム製品による汚染



■原因

ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品の中には、その含有成分（プロセスオイル、老化防止剤）が床材表面に付着、浸透し汚染を引き起こす場合があります。

■対策

床材と原因となる製品との間に、直接触れないように保護シート（アルミ製、ポリエステル製）を敷いてください。ゴム以外の材質のものをご使用ください。

- 汚染の程度によっては、除去できない場合があります。除去できない場合は、貼り替える以外方法はありません。

クッションフロアのメンテナンスについて

- 掃除機やダスタークロスを用いてホコリやゴミを取り除いてください。
- 普段のお手入れは、よく絞ったモップか雑巾での水拭きを行ってください。
- 汚れのひどい時には、中性洗剤を薄く溶かした雑巾等で拭き取り、さらに綺麗な雑巾等で水拭きをしてください。洗剤の拭き残しによって床材の変色、変質を招く可能性があります。
- 汚れが付着した場合は、直ちに拭き取ってください。放置しておくると床材の変色、変質を招く可能性があります。
- 漂白剤、毛染液など化学薬品を床にこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質を招く可能性があります。
- 水、油類を床面にこぼした時は、滑りやすくなりますのですぐに拭き取ってください。
- 直射日光が当たる床面は気付かぬうちに少しずつ退色することがあります。カーテン、ブラインド等で日除けなどの工夫をしてください。
- 重量物や尖った脚のものには、ゴム製品以外の保護具をつけてください。また引きずりますと傷をつける恐れがありますので移動の際にはご注意ください。
- 軟質塩ビ製品ですので、タバコの火などで焦げ跡がつきますのでご注意ください。

リリカラのクッションフロアは全商品 抗菌・防カビ・JIS規格適合品です



抗菌性能 家庭において食中毒の原因となる、黄色ブドウ球菌などの細菌の増殖を抑えます。



防カビ性能 家庭において食品の腐敗などの原因となるカビの生育を防止します。

《試験結果》

菌種	試料	開始時	24時間後
黄色ブドウ球菌	抗菌性能無加工品		
	抗菌性能加工品(クッションフロア)		

《試験方法》

抗菌性試験 JIS Z 2801 (フィルム密着法)
試料に菌液を滴下し、フィルムを被せた後35度で24時間保存後の生菌数を測定する。
抗菌活性値は、無加工品で同様の試験を行い、下記の式に従って算出する。
抗菌活性値が2.0以上であれば、抗菌性能があることを示す。
抗菌活性値=logA - logB
A：無加工試験片の24時間後の生菌数(個)
B：抗菌試験片の24時間後の生菌数(個)

《試験結果》

カビ付着28日後	
	
カビの生育は肉眼では確認できなかったが、顕微鏡下では認められた。	
評価基準	1

《試験方法》

カビ抵抗性試験 JIS Z 2911 (試験方法A)
無機塩寒天培地上に試料を貼付し、カビ混合孢子懸濁液を噴霧する。29℃、相対湿度95%以上で28日間培養し、試料上のカビの生育を観察した。
評価基準

0	肉眼及び顕微鏡下でカビの生育は認められない。
1	カビの生育は肉眼では認められないが、顕微鏡下では認められる。
2	カビの生育は肉眼で認められるが、試料面積の25%を超えない。
3	カビの生育は肉眼で認められ、試料面積の25～50%の範囲。
4	カビの生育は肉眼で認められ、試料面積の50～100%の範囲。
5	菌糸の生育は激しく、試料全体を覆っている。

肉眼でカビの生育が認められない、評価基準0または1で防カビ性能があることを示す。

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。
試験番号：12019300-1 発効日：2012年8月24日
(一財)ボーケン品質評価機構による

※試験結果は実測値であり、保証値ではありません。
試験番号：12019300-2 発効日：2012年9月7日
(一財)ボーケン品質評価機構による

リリカラのクッションフロアは**抗菌活性値 2.0 以上**を満たしています。

リリカラのクッションフロアは、**評価基準 1 以下**を満たしています。

新旧品番対照表

旧品番	新品番
LH 80701	LH 81019
LH 80702	LH 81020
LH 80703	LH 81021
LH 80704	LH 81013
LH 80705	LH 81014
LH 80706	LH 81015
LH 80707	LH 81004
LH 80708	LH 81005
LH 80709	LH 81006
LH 80710	LH 81033
LH 80714	LH 81007
LH 80715	LH 81008
LH 80716	LH 81009
LH 80718	LH 81026
LH 80719	LH 81027
LH 80720	LH 81028
LH 80721	LH 81029
LH 80722	LH 81017
LH 80725	LH 81040
LH 80726	LH 81041

旧品番	新品番
LH 80727	LH 81044
LH 80728	LH 81045
LH 80729	LH 81034
LH 80731	LH 81035
LH 80732	LH 81036
LH 80733	LH 81037
LH 80734	LH 81038
LH 80738	LH 81039
LH 80739	LH 81046
LH 80740	LH 81047
LH 80741	LH 81048
LH 80742	LH 81042
LH 80743	LH 81043
LH 80746	LH 81049
LH 80747	LH 81050
LH 80754	LH 81051
LH 80756	LH 81064
LH 80758	LH 81059
LH 80759	LH 81060
LH 80760	LH 81055

旧品番	新品番
LH 80761	LH 81056
LH 80763	LH 81057
LH 80767	LH 81065
LH 80768	LH 81066
LH 80769	LH 81067
LH 80770	LH 81068
LH 80771	LH 81073
LH 80772	LH 81074
LH 80774	LH 81075
LH 80775	LH 81076
LH 80776	LH 81077
LH 80777	LH 81078
LH 80779	LH 81079
LH 80785	LH 81081
LH 80786	LH 81082
LH 80787	LH 81083
LH 80789	LH 81084
LH 80790	LH 81085
LH 80793	LH 81086
LH 80796	LH 81080

旧品番	新品番
LH 80802	LH 81092
LH 80803	LH 81093
LH 80804	LH 81094
LH 80805	LH 81095
LH 80806	LH 81096
LH 80807	LH 81097
LH 80808	LH 81098
LH 80809	LH 81105
LH 80810	LH 81106
LH 80811	LH 81107
LH 80817	LH 81108
LH 80819	LH 81109
LH 80822	LH 81103
LH 80823	LH 81104

2 m巾	
旧品番	新品番
LHM 80827	LHM 81110
LHM 80828	LHM 81111
LHM 80829	LHM 81112

3.3mm厚	
旧品番	新品番
LHS 80830	LHS 81113
LHS 80831	LHS 81114
LHS 80832	LHS 81115
LHS 80833	LHS 81116

衝撃吸収+消臭フロア	
旧品番	新品番
LHP 82281	LHP 82291
LHP 82282	LHP 82292
LHP 82283	LHP 82293
LHP 82284	LHP 82294
LHP 82285	LHP 82295
LHP 82286	LHP 82296
LHP 82287	LHP 82297
LHP 82288	LHP 82298
LHP 82289	LHP 82299
LHP 82290	LHP 82300



見本帳の
再利用を
お願いします！
エコ活動に
ご協力ください。

お願い

平成9年12月から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(廃棄物処理法)が改正されましたので新見本帳発行に伴い不要になった見本帳につきましても、産業廃棄物としての取り扱いが必要となりました。従いまして、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に直接廃棄を委託して頂きますようお願い申し上げます。当業界では、従来同様廃棄物の適切な処理を更に推進していく所存です。貴社のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(一社)日本インテリアファブリックス協会
リリカラ株式会社

「資源有効利用促進法」に基づく床材の表示について

「資源の有効な利用の促進に関する法律」が施行され建設資材について解体時の分別を容易にするための識別表示が塩化ビニル製床材に義務づけられました。
(実施日平成15年4月1日より)

表示マーク

∞ PVC

SHOW ROOM

最新のインテリア情報は、リリカラショールームで！

ショールームでは、およそ4,000点にもおよぶ最新の壁紙、カーテン、床材を展示しております。新しい家のインテリアを考えたい、リフォームをしたいという一般の方から、インテリアコーディネーターやデザイナーなどプロの方々まで幅広くご利用いただけます。どうぞお気軽にご来館ください。

TOKYO SHOW ROOM

【東京ショールーム】

〒160-8315 東京都新宿区西新宿7-5-20 リリカラ本社2F
TEL:03-3366-7824 FAX:03-3366-7469

- 営業時間 10:00～18:00(土・日・祝日は17:00まで)
- 休館日 毎週水曜日・お盆・年末年始

※商品の入替等により臨時休館する場合がございます。
詳しくは、ホームページでご確認ください。

- JR新宿駅西口より徒歩10分
- JR山手線新大久保駅より徒歩8分
- JR総武線大久保駅南口より徒歩3分
- 西武新宿線西武新宿駅北口より徒歩3分
- 都営大江戸線新宿西口駅D5出口より徒歩8分



OSAKA SHOW ROOM

【大阪ショールーム】

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町2-2-2
なにわ筋中央ビル6F

TEL:06-7670-5125 FAX:06-7670-7005

- 営業時間 10:00～17:00(平日・土・日・祝日)
- 休館日 ゴールデンウィーク・お盆・年末年始

※商品の入替等により臨時休館する場合がございます。
詳しくは、ホームページでご確認ください。

- 地下鉄四つ橋線本町駅24番出口より徒歩5分
- 地下鉄中央線阿波座駅1番出口より徒歩5分



FUKUOKA SHOW ROOM

【福岡ショールーム】

〒810-0071 福岡県福岡市中央区那の津2-6-4
3F(九州支店内)

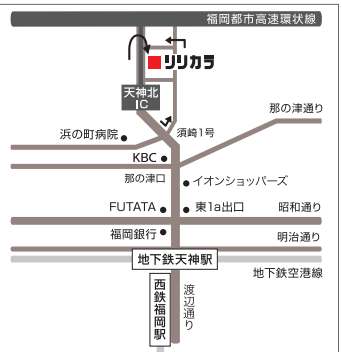
TEL:092-714-3835 FAX:092-711-1623

- 営業時間 10:00～17:00(平日・土)
- 休館日 日・祝日・ゴールデンウィーク・お盆・年末年始

※商品の入替等により臨時休館する場合がございます。
詳しくは、ホームページでご確認ください。

■駐車場 数台有

- お車で天神方面からの方は高架下をUターン
都市高速からは須崎1号交差点を左折、2つ目のT字路を左折し正面へお回りください。
- 地下鉄天神駅、西鉄福岡駅、天神地下街東1a出口から900m徒歩12分



NETWORK

迅速かつ確実に商品をお届けする、リリカラのネットワーク

	TEL	FAX
■東京ショールーム	03-3366-7824	03-3366-7469
■大阪ショールーム	06-7670-5125	06-7670-7005
■福岡ショールーム	092-714-3835	092-711-1623

■首都圏営業部	03-3366-7825	03-3366-7853
■営業開発部	03-3366-7865	03-3369-5715

横浜営業所	045-473-9255	045-473-9045
厚木営業所	046-295-0435	046-295-0465
多摩営業所	042-525-6865	042-525-7975
甲府出張所	055-275-3945	055-275-4058
静岡営業所	054-237-9225	054-237-9125
千葉営業所	043-382-3375	043-382-3385

さいたま営業所	048-665-4075	048-665-0675
前橋営業所	027-221-5815	027-221-5812
新潟営業所	025-244-5885	025-244-5856
宇都宮営業所	028-634-5425	028-634-3929
水戸営業所	029-254-8655	029-254-7095
長野営業所	026-241-0245	026-241-0246

■札幌支店	011-666-2125	011-666-3696
-------	--------------	--------------

■東北支店	022-288-3185	022-288-3195
盛岡営業所	019-636-2155	019-636-2655
郡山営業所	024-935-9855	024-935-9875

■大阪支店	072-947-3005	072-942-7845
京都営業所	075-681-9335	075-661-4811
神戸営業所	078-651-7145	078-651-7235
北陸営業所	076-294-5825	076-294-5435
名古屋営業所	052-223-3955	052-223-3910

■広島支店	0829-32-4555	0829-32-4700
山口出張所	083-974-5185	083-974-5175
岡山営業所	086-245-6295	086-245-8426
山陰出張所	0852-60-9435	0852-60-9385
四国営業所	087-815-1855	087-865-2445

■九州支店	092-781-8125	092-711-1623
北九州営業所	093-951-1075	093-922-5197
熊本営業所	096-365-7125	096-368-3756
鹿児島営業所	099-256-8355	099-256-8254
沖縄営業所	098-880-0705	098-876-8905

■東京流通センター	03-3790-5555	03-3790-5224
■東大阪流通センター	072-987-6625	072-988-3325

- 掲載商品の価格及び仕様は、本見本帳発行時(2019年1月)のものです。
 - 経済の変動、品質の改善により、やむを得ず価格及び仕様を変更させていただく場合があります。
 - ご注文の際は、販売店あるいは弊社営業所にご確認くださいようお願い申し上げます。
- ※商品価格には消費税は含まれておりません。



製作／リリカラ株式会社
発行／2019年1月